

事業優先順位	8 細事業: つどいの広場事業					整理番号	09		
目的	子育て家庭の育児不安の解消や孤立化を防ぐ。								
目標	2箇所の広場の適正な運営を図る。								
事業実施主体	委託	事業開始年	平成18年度	根拠法令	児童福祉法				
事業費・財源			平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成24年度	比較
	事業費 (決算額) (千円)		6,000			総コスト (千円)	6,794		
	財源内訳	一般財源	3,428			内訳	事業費	6,000	
		国府支出金	2,572				人件費	794	
		地方債	0				公債費	0	
		その他特定財源	0				一人あたり (円)	60	
			0				世帯あたり (円)	144	
		0		参考		職員数 (人)	0.10		
	0			再任用職員数 (人)	0.00				
今後の方向性	引き続き広場の適正な運営を図る。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	就学前の児童とその親				
	A	A	B						

事業優先順位	5 細事業: 子育てコンシェルジュ事業					整理番号	13		
目的	携帯端末等を利用し、より多くの子育てに関する情報を発信することで子育て世帯の支援を行う。								
目標	登録者数とアクセス件数の拡大を図る。								
事業実施主体	直営	事業開始年	平成22年度	根拠法令					
事業費・財源			平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成24年度	比較
	事業費 (決算額) (千円)		2,159			総コスト (千円)	2,953		
	財源内訳	一般財源	0			内訳	事業費	2,159	
		国府支出金	2,159				人件費	794	
		地方債	0				公債費	0	
		その他特定財源	0				一人あたり (円)	26	
			0				世帯あたり (円)	63	
		0		参考		職員数 (人)	0.10		
	0			再任用職員数 (人)	0.00				
今後の方向性	アンケート機能やメール機能を充実し、利用者数を増やす。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	子育ての情報を必要とする人				
	A	A	B						

細事業：つどいの広場事業

1. つどいの広場事業

身近な地域で、乳幼児を持つ親とその子どもが気軽に集い、うち解けた雰囲気の中で語り合い、交流し、ボランティアを活用しての育児相談等を行う、つどいの広場事業を実施した。

平成 18 年度は、実施団体（1 団体）に対し、補助を行うことにより実施したが、平成 19 年度から国の制度が変更されたことにより市が実施主体となり、委託事業として実施している。平成 22 年 10 月から新たに 1 箇所開設し 2 箇所で行っており、平成 24 年度の事業内容は、次表のとおりであった。

広場の名称	子育て支援ルーム「ふあんふあ〜れ三日市」
開設年月日	平成 18 年 5 月 1 日
事業月数	12 箇月
開設曜日	週 3 日（火・木・金）及び第 1、3 月曜日
開設時間	10 時～16 時（6 時間）
利用者数	延べ 1,909 人（保護者 851 人・児童 1,058 人）
委託金額	3,000,000 円

広場の名称	子育て支援ルーム「ほのぼのルーム大矢船」
開設年月日	平成 22 年 10 月 1 日
事業月数	12 箇月
開設曜日	週 3 日（月・水・木）
開設時間	10 時～15 時（5 時間）
利用者数	延べ 2,486 人（保護者 1,123 人・児童 1,363 人）
委託金額	3,000,000 円

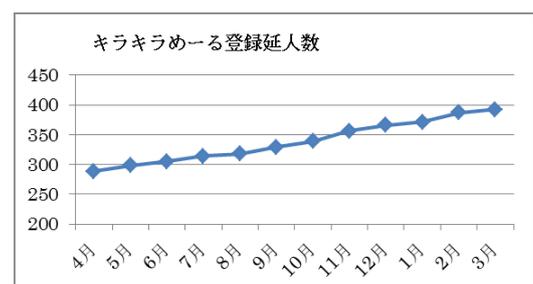
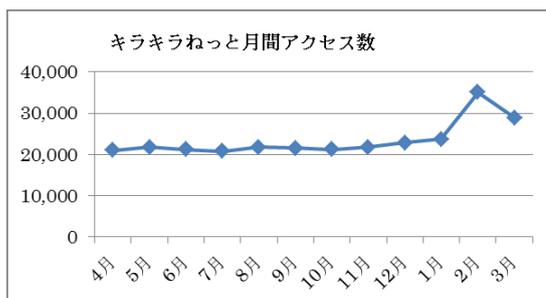
細事業：子育てコンシェルジュ事業

1. 子育てコンシェルジュ事業

子育て支援情報サイト「子育てコンシェルジュ キラキラねっと」の画面を子ども・子育て総合センター「あいつく」の開設に伴い、ポータルサイト化し機能充実を図った。

トップページには施設情報以外に病院検索、災害情報、子どもの救急へのリンク、おでかけ情報（イベントカレンダー）などを見やすく配置した。

また、平成 25 年 1 月 1 日から「キラキラめーる」に登録している子どもへのお誕生日メールの配信をスタートした。



※平成 25 年 3 月末登録数 392 人